

交差点

世界一長い木の橋が舞台
蓬莱橋ぼんぼり祭り



島 田市の大井川に架かる**蓬莱橋**は世界一長い木造歩道橋。5月24、25日の両日、蓬莱橋を舞台に第10回記念「蓬莱橋ぼんぼり祭り」が開かれ、過去最高の人出でにぎわった。

観光名所の同橋を使って地域を活性化していこうと、地域住民らでつくる実行委員会が毎年開いている。橋の両側の欄干には住民らが水彩絵具で描いたぼんぼり120基が飾られ、祭りムード満点。橋上では市内のダンス愛好家らの新作ダンス「島田川どめ舞^ぶん舞^ぶん」などが披露され、観光客はカメラを手に大井川の初夏の風情を楽しんだ。

市 内に点在する「蔵」を活用して町おこしをと、天竜市商工会女性部の有志でつくる「リリース」(代表・鈴木敦子さん)が、静岡文化芸術大学の教授、学生、県・市と協働して11月2、3日の両日、同市二俣町の木造2階建ての蔵で明かりと着物をテーマにしたイベントを開く。

イベントは、市民から行灯や着物、レトロな装飾品、生活用具などを借りて展示。前庭では、シイタケやエビ芋、ネギなどの地場産品を串焼きにして販売する。



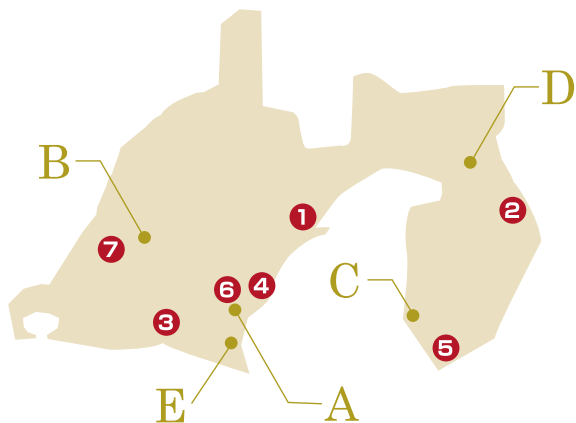
「蔵」で天竜の町おこし
地域・大学・行政が協働

棚田に活気
松崎町でオーナーら田植え



県 内の「棚田等十選」に選ばれている松崎町石部の棚田で、県内外の棚田オーナーら約300人が5月下旬、田植えを楽しんだ。

美しい景観を保全し、後世に伝えていこうと、平成11年に県、町、地区住民が「石部地区棚田保全推進委員会」を組織。ボランティアらも加わり、荒れていた約10ヘクタールの棚田のうち、4.2ヘクタールをよみがえらせた。昨年からは地域活性化を目的にオーナー制度を始めた。年会費で田植えや稲刈り体験、収穫したお米の受け取りができる。伝統の農業文化が守られると同時に交流人口が増えることも期待されている。



相良町の中学生 塩釜づくりに協力

EVENT CALENDAR

県内の主なイベントの日程(8~10月)

第56回清水みなと祭り(静岡市)
8月1日(金)~3日(日)
清水みなと祭りの会事務局
tel 0543-54-2189

第57回伊東按針祭(伊東市)
8月8日(金)~10日(日)
伊東市観光協会
tel 0557-37-6105

ふくろい遠州の花火(袋井市)
8月9日(土)
ふくろい遠州の花火実行委員会
tel 0538-42-6151

焼津神社 荒祭(焼津市)
8月12日(火)~13日(水)
焼津神社
tel 054-628-2444

下田太鼓まつり(下田市)
8月14日(木)~15日(金)
下田市観光協会
tel 0558-22-1531

島田髷まつり(島田市)
9月21日(日)
島田市観光協会
tel 0547-37-1241

横尾歌舞伎(引佐町)
10月11日(土)~12日(日)
引佐町観光協会
tel 053-542-1113



「塩」の道起点・相良」の塩づくりを体験してもらおうと、相良町は5月、海水を煮詰める行程が雨天でも体験できる屋根付きの施設「茶々塩屋敷」を同町の相良海岸に完成させた。

塩釜づくりには地元・相良中学校1年生の有志約40人が協力し、レンガを積み上げて大小2基を製作した。施設の使い初めは1年生全員で行い、昔ながらの製塩法などの理解を深めた。施設の管理・運営は町が商工会に委託。今後は体験を希望する団体を受け入れ、塩づくりを通して相良の歴史や文化を伝えていく。

三島市の中心市街地で不登校者の教育など、福祉・教育活動をしているNPO(特定非営利活動)法人リベラヒューマンサポートは、4月から始まった障害者への支援費制度の適用を受けて、知的障害者の教育を始めた。授業料は無料。定員12人に対し、4人が通っている。

「5年間続けてきた知的障害者への職業訓練などから、障害のある人たちの教育がさらに必要なことを痛感した」と、三好悠久彦理事長は言う。法人の職員3人とボランティア5人が進める授業は、IT講習、芸術、職業訓練などのほか、地域の人との交流やイベント参加もあり、参加者は楽しく勉強している。



三島市のNPO 知的障害者に教育の場を